

7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が平成 19 年度に受けた他機関からの表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。
学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7. 1. 受賞

杉 正人 日本気象学会賞、(社)日本気象学会、平成 19 年 5 月 24 日

三上正男 文部科学大臣表彰 科学技術賞 (研究部門)、文部科学省、平成 19 年 4 月 17 日

三上正男 日本気象協会岡田賞、(財)日本気象協会、平成 19 年 9 月 28 日

7. 2. 学位取得

碓氷典久

学 位：博士 (理学) (京都大学、平成 20 年 3 月 24 日)

学位論文：黒潮流路の変動機構と予測可能性に関する研究

中野俊也

学 位：博士 (理学) (東北大学、平成 20 年 3 月 5 日)

学位論文：北太平洋亜熱帯循環域の表層から中層における塩分場の変動とそのメカニズムに関する研究

弘瀬冬樹

学 位：博士 (理学) (東北大学、平成 20 年 1 月 23 日)

学位論文：Double-difference tomography 法による関東・西南日本下のプレート構造の研究

柳野 健

学 位：博士 (理学) (中央大学、平成 20 年 3 月 24 日)

学位論文：Mathematical theory for observation and prediction of atmospheric phenomena
(大気現象の観測と予測に関する数学的理論)

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が平成 19 年度に行った外国出張、気象研究所が平成 19 年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

8.1. 外国出張

- 青木輝夫 ・ 第 24 回国際測地学・地球物理学連合総会出席、イタリア、H19.7.4～12
- ・ ヨーロッパリモートセンシング学会ワークショップ及びスイスとの二国間セミナー出席、スイス、H20.2.10～17
- 青梨和正 ・ 高分解能降水プロダクトの検証についてのワークショップに出席、スイス、H19.12.2～7
- ・ 第 2 回宇宙からの降雪観測についての国際ワークショップに出席、アメリカ合衆国、H20.3.30～4.6
- 青山道夫 ・ 2007 SHOTS workshop 主催および研究発表、モナコ、H19.6.22～7.1
- 五十嵐康人 ・ 風送ダストに関する研究打合せ及び第 4 回砂嵐とそれに関連するダスト降下に関する国際ワークショップ出席、モンゴル、H19.4.16～21
- 石井雅男 ・ 海洋表面 CO₂の変動と脆弱性に関するワークショップ、フランス、H19.4.10～16
- 石原幸司 ・ 第 10 回国際統計気候学大会 (IMSC10) 参加、中華人民共和国、H19.8.19～25
- 碓氷典久 ・ 2007 GODAE 沿岸ワークショップ「沿岸及び大陸棚域における GODAE プロダクトの重要性の評価」に参加及び研究発表、英国、H19.10.9～13
- ・ 2008 年海洋科学会議への参加及び研究発表、アメリカ合衆国、H20.3.2～9
- 内山明博 ・ 中国での散乱・吸収係数測定装置による試験観測、中華人民共和国、H19.4.10～20
- ・ ハワイ島における日射計検定観測 (機器の撤収)、アメリカ合衆国 (ハワイ)、H19.12.10～15
- ・ Atmospheric Radiation Measurement サイエンスチーム会議への参加、アメリカ合衆国、H20.3.9～14
- 永戸久喜 ・ 第 10 回マイクロ波放射計と環境リモートセンシングに関する専門家会議に出席、イタリア、H20.3.10～16
- 大泉三津夫 ・ 第 24 回国際測地学・地球物理学連合大会」出席、イタリア、H19.7.8～15
- 尾瀬智昭 ・ 第 11 回 CLIVAR 季節から年々スケールの気候予測作業部会および WCRP 季節予測に関するワークショップに参加、スペイン、H19.6.3～10
- ・ 第 2 回地球システムモデリング国際会議に参加、ドイツ、H19.8.26～9.2
- 折笠成宏 ・ 米国国立大気研究センター(NCAR)およびワイオミング大学および地上シーディング観測サイトにて気象改変プロジェクトの最新の技術動向調査、意見交換、アメリカ合衆国、H20.4.6～13
- 勝間田明男 ・ 「気象庁マグニチュード」に係わる講義・指導・今秋我が国において実施予定の研修に係わる要望聴取等、インドネシア、H19.9.4～15
- 加藤輝之 ・ 第 24 回国際測地学・地球物理学連合大会に出席、イタリア、H19.7.7～14
- ・ 第 12 回メソスケールプロセスに関する国際会議、アメリカ合衆国、H19.8.5～11
- 蒲地政文 ・ 「全球海洋データ同化実験国際科学推進委員会 (GODAE/IGST)」出席、カナダ、H19.8.5～12
- ・ 「第 2 回全球海洋統合化の評価の現状に関する CLIVAR/GODAE 会議」出席、アメリカ合衆国、H19.9.23～27

- ・第 16 回 PICES 年次講演会出席、カナダ、H19.10.31～11.4
- 上口賢治
 - ・第 24 回国際測地学・地球物理学連合大会に出席、イタリア、H19.7.7～14
 - ・2007 年 AOGS (アジアオセアニア地球科学会) 会議への出席、タイ、H19.7.30～8.5
 - ・第 88 回アメリカ気象学会年次大会への参加、アメリカ合衆国、H20.1.19～26
 - ・第 3 回国際 TRMM 科学者会議への参加、アメリカ合衆国、H20.2.3～10
- 川畑拓矢
 - ・第 6 回 COPS ワークショップへの参加、ドイツ、H20.2.26～3.2
- 鬼頭昭雄
 - ・米国地球物理学連合大会出席、メキシコ、H19.5.20～27
 - ・第 24 回国際測地学・地球物理学連合総会出席、イタリア、H19.7.7～15
 - ・国際モンスーン会議「モンスーンを祝して」出席、インド、H19.7.23～29
 - ・IPCC 水と気候に関する技術報告書執筆者会合出席、カナダ、H19.8.5～10
 - ・第 3 回中国・韓国・日本気象学会共催国際シンポジウム出席、中華人民共和国、H19.11.13～16
 - ・第 2 回災害リスク軽減に関するアジア閣僚級会合に伴う技術会合出席、インド、H19.11.6～9
 - ・「アジアモンスーンシステム：変化と変動の予測」講座出席、アメリカ合衆国 (ハワイ)、H20.1.6～11
 - ・米国気象学会第 88 回年会出席、アメリカ合衆国、H20.1.19～24
 - ・第 10 回最先端コンピュータにおける次世代気候モデル開発に関わる国際ワークショップ出席、アメリカ合衆国 (ハワイ)、H20.2.27～3.3
 - ・タイにおける気候変化と水資源シンポジウム出席、タイ、H20.3.12～15
- 楠 研一
 - ・第 13 回航空気象国際会議への出席、アメリカ合衆国、H20.1.20～26
- 楠 昌司
 - ・第 24 回国際測地学・地球物理学連合大会に出席、イタリア、H19.7.7～14
 - ・第 88 回アメリカ気象学会年次大会への参加、アメリカ合衆国、H20.1.19～26
- 朽木勝幸
 - ・ヨーロッパリモートセンシング学会ワークショップ及びスイスとの二国間セミナー出席、スイス、H20.2.10～17
- 工藤 玲
 - ・ハワイ島における日射計検定観測 (機器の設置)、アメリカ合衆国、H19.11.12～18
 - ・中国でのスカイラジオメーターの保守及び放射計の比較観測、中華人民共和国、H20.2.26～3.8
- 國井 勝
 - ・第 3 回 WWRP 北京 2008 予報実証実験/研究開発プロジェクト(B08FDP/RDP)ワークショップへの参加、中華人民共和国、H19.9.19～23
 - ・GPS 掩蔽データの同化法及び北京 2008 予報実証/研究開発プロジェクトにおけるメソアンサンブル予報に関する打ち合わせ、アメリカ合衆国、H20.2.11～15
- 黒田友二
 - ・EGU2007 年総会出席、オーストリア、H19.4.17～22
 - ・国際測地学地球物理学連合 2007 年研究総会出席、イタリア、H19.6.30～H19.7.14
 - ・成層圏の気候と気候変動への影響に関するチャップマン会議への出席、ギリシャ、H19.9.22～10.1
 - ・アメリカ地球物理学連合 2007 年秋季大会への出席、アメリカ合衆国、H19.12.9～16
- 高野洋雄
 - ・第 1 回「国際地学オリンピック」視察、韓国、H19.10.7～10
- 小林隆久
 - ・33rd Conference on Radar Meteorology 参加、オーストラリア、H19.8.5～11
 - ・ヨーロッパ気象衛星コンファレンス出席、オランダ、H19.9.25～30
 - ・第 3 回 TRMM 国際科学コンファレンス出席、アメリカ合衆国、H20.2.4～10
- 斎藤篤思
 - ・氷晶核測定システムに関する国際比較ワークショップ (ICIS2007) への参加、ドイツ、H19.9.10～10.1

- 齊藤和雄
- ・第3回 WWRP 北京 2008 予報実証実験／研究開発プロジェクト(B08FDP/RDP)ワークショップへの参加、中華人民共和国、H19.9.19～23
 - ・第1回 WWRP メソスケール天気予報作業部会合同会合および第29回領域モデリング欧州作業部会／第14回短期数値予報合同会合への出席、クロアチア、H19.10.6～12
 - ・東南アジア地域の気象災害軽減国際共同打ち合わせ、シンガポール・インドネシア、H20.2.10～17
 - ・第6回 COPS ワークショップへの参加、ドイツ、H20.2.26～3.1
- 齊藤 秀
- ・乗船観測（全炭酸・全アルカリ度一体型分析装置の実海域試験）、西部北太平洋海域、H20.1.16～2.8
- 坂見智法
- ・第2回地球システムモデリング国際会議に参加、ドイツ、H19.8.26～9.2
- 笹野大輔
- ・2008年海洋科学会議への参加及び研究発表、アメリカ合衆国、H20.3.2～9
- 柴田清孝
- ・化学－気候モデル検証活動（CCMVal）2007年ワークショップ出席、英国、H19.6.25～30
 - ・第24回国際測地学・地球物理学連合総会出席、イタリア、H19.7.4～13
 - ・アメリカ地球物理連合2007年秋季大会出席、アメリカ合衆国、H19.12.9～16
 - ・太陽放射と気候の研究2008年科学会議出席、アメリカ合衆国、H20.2.4～9
- 小司禎教
- ・GPS 掩蔽による気温・水蒸気変動解析に係る研究打合せ及び小型衛星ワークショップ出席、インド、H19.4.17～22
 - ・第1回 AOPOD ワークショップに出席し、GPS 掩蔽による気温・水蒸気変動解析にかかる報告および情報収集、研究打合せ、韓国、H19.5.27～30
 - ・AOGS 2007 に出席、活地球圏の変動解明に関する発表と研究打ち合わせ、及び情報収集、タイ、H19.7.30～8.5
 - ・第2回 FORMOSAT-3/COSMIC ユーザーズワークショップに出席及び、Future mission meeting に出席。準リアルタイム GPS 軌道解析に関する研究打合せ、アメリカ合衆国、H19.10.21～27
- 杉 正人
- ・ハリケーンと気候変化に関する第1回国際サミット参加、ギリシャ、H19.5.26～6.2
- 瀬古 弘
- ・第3回 WWRP 北京 2008 予報実証実験／研究開発プロジェクト(B08FDP/RDP)ワークショップへの参加、中華人民共和国、H19.9.19～23
 - ・第7回非静力モデルに関する短期数値予報ワークショップへの参加、ドイツ、H19.11.4～8
 - ・GPS 掩蔽データの同化法及び北京 2008 予報実証/研究開発プロジェクトにおけるメソアンサンブル予報に関する打ち合わせ、アメリカ合衆国、H20.2.11～15
- 高橋清利
- ・第10回国際統計気候学大会（IMSC10）参加、中華人民共和国、H19.8.19～25
- 高薮 出
- ・EU ENSEMBLES 4GA ミーティングに参加し、環境省地球環境研究総合推進費プロジェクト構成課題「温暖化影響評価のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究」の紹介を行い、関連研究者と情報交換を行う。チェコ、H19.11.11～17
- 田尻拓也
- ・氷晶発生過程の室内実験に関する最新の技術動向調査、意見交換、ドイツ、H19.9.24～30
- 田中泰宙
- ・第2回地球システムモデリング国際会議に参加、ドイツ、H19.8.26～9.2
 - ・第3回中韓日気象学会合同シンポジウムでの成果発表、中華人民共和国、H19.11.13～17
 - ・日本学術振興会、ドイツ研究協会共催 日独ラウンドテーブル出席、ドイツ、H20.1.15～20
- 忠鉢 繁
- ・ギリシャ共和国アテネ市で開かれるモンテリオール議定書20周年を記念する科学的シンポジウム出席、ギリシャ、H19.9.21～28

- 辻野博之
- ・海洋モデル技術ワークショップ及び CLIVAR 海洋モデル開発会議に出席し、海洋数値モデリングについて情報の交換を行う、ノルウェー、H19.8.22～28
- 出牛 真
- ・第 2 回地球システムモデリング国際会議に参加、ドイツ、H19.8.26～9.2
- 時枝隆之
- ・第 16 回北太平洋海洋科学機構年会出席、カナダ、H19.10.28～11.3
 - ・2008 年海洋科学会議への参加及び研究発表、アメリカ合衆国、H20.3.2～3.9
- 中澤哲夫
- ・韓国気象庁における研究打合せ及び台風と防災専門家による国際ワークショップ出席、大韓民国、H19.4.19～21
 - ・THORPEX 国際運営委員会 (ICSC) 第 6 回会合参加、スイス、H19.4.24～29
 - ・米国降水観測計画サイエンスチームミーティング、日米合同 TRMM サイエンスチーム (JTST) ミーティング及び CEOS 会合への参加、アメリカ合衆国、H19.5.6～13
 - ・太平洋学術協会主催・大気気象科学委員会会合参加、台湾、H19.6.10～14
 - ・第 24 回国際測地学・地球物理学連合総会参加、イタリア、H19.7.9～15
 - ・東アジア観測ワークショップ (East Asian Field Observation Workshop) 参加、韓国、H19.8.29～9.1
 - ・ESCAP/WMO 台風委員会移動セミナー参加、フィリピン、H19.9.4～9
 - ・韓国気象庁予報モデル精度評価ワークショップ参加、韓国、H19.9.9～11
 - ・マダン・ジュリアン振動 (MJO) ワークショップ参加、アメリカ合衆国、H19.11.4～9
 - ・日中韓気象合同会議参加、中華人民共和国、H19.11.13～17
 - ・東アジアモンスーンに関する国際ワークショップ (International Workshop for the East Asian Monsoon) に出席、台湾、H19.11.18～20
 - ・観測システム研究・予測可能性実験 (THORPEX) の太平洋、アジアの地域の台風を対象とした特別観測 (T-PARC) のワークショップに参加、アメリカ合衆国 (ハワイ)、H19.12.3～7
 - ・米国気象学会年次総会熱帯気象特別シンポジウム出席、アメリカ合衆国、H20.1.20～25
 - ・3rd International TRMM Science Conference 出席、アメリカ合衆国、H20.2.3～10
- 中野英之
- ・2008 年海洋科学会議への参加及び研究発表、アメリカ合衆国、H20.3.2～9
- 中村誠臣
- ・第 10 回最先端コンピュータにおける次世代気候モデル開発に関わる国際ワークショップ出席、アメリカ合衆国 (ハワイ)、H20.2.27～3.3
- 萩野谷成徳
- ・改則 (ガイゼ) と那曲 (ナチュ) における気象観測機器設置、中華人民共和国、H19.5.30～6.20
 - ・AOGS (Asia Oceania GEosciences Society、アジア・オセアニア地球科学学会) に参加し、「地球観測システム構築プラン (チベット高原におけるエネルギー水循環の統合観測研究の推進)」の成果を発表、タイ、H19.7.30～8.2
 - ・日中気象災害協力研究センタープロジェクト短期派遣専門家 (陸域水分観測/解析)、中華人民共和国、H19.9.16～22
 - ・日中気象災害協力研究センタープロジェクト短期派遣専門家 (陸域水分観測・解析/気象予報モデル)、中華人民共和国、H20.3.16～21
- 橋本明弘
- ・第 6 回メソ気象と台風に関する国際会議に出席、台湾、H19.11.5～9
- 林 修吾
- ・第 24 回国際測地学・地球物理学連合大会に出席、イタリア、H19.6.30～7.8
 - ・東南アジア地域の気象災害軽減国際共同打ち合わせ、シンガポール・インドネシア、H20.2.10～17
- 平田賢治
- ・AOGS (アジア・大洋州地球科学学会) 2007 年度会への参加と研究成果の発表、タイ、H19.8.2～5

- ・米国地球物理学連合 (AGU) 2007 年秋季大会への参加と研究発表、アメリカ合衆国、H19.12.11~16
 - ・「スマトラ型巨大地震・津波被害の軽減策」総括シンポジウムへの参加、タイ、H20.1.21~27
 - ・インドネシア評価応用技術庁 (BPPT) 沖合津波観測システムの運用状況調査及び、「津波発生・伝播を考慮した津波予警報システム」の講演、インドネシア、H20.3.23~27
- 平原幹俊
- ・第 24 回国際測地学・地球物理学連合 (IUGG) 大会への参加と研究発表、イタリア、H19.7.1~8
- 廣瀬勝己
- ・2007 SHOT Sworkshop 主催および研究発表、モナコ、H19.6.22~7.1
- 藤井陽介
- ・全球海洋データ同化実験 (GODAE) ー気候研究のための海洋観測パネル (OOPC) による観測システム評価 (OSE-OSSE) に関する研究集会への参加及び研究発表、フランス、H19.11.4~9
 - ・2008 年海洋科学会議への参加及び研究発表、アメリカ合衆国、H20.3.2~9
- 藤部文昭
- ・第 10 回国際統計気候学大会 (IMSC10) 参加、中華人民共和国、H19.8.19~25
- 別所康太郎
- ・第 6 回メソ気象と台風に関する国際会議に出席、台湾、H19.11.5~9
- 保坂征宏
- ・第 24 回国際測地学・地球物理学連合総会」出席、イタリア、H19.7.7~15
 - ・第 2 回地球システムモデリング国際会議に参加、ドイツ、H19.8.26~9.2
- 前田憲二
- ・地震発生と地震予知に関する研究集会参加、研究発表、ニュージーランド、H20.2.17~23
- 益子 涉
- ・第 12 回メソスケールプロセスに関する国際会議に出席、アメリカ合衆国、H19.8.5~11
- 増田一彦
- ・第 3 回 TRMM 国際科学コンファレンス出席、アメリカ合衆国、H20.2.4~10
- 松本 聡
- ・全球海洋データ同化実験 (GODAE) ー気候研究のための海洋観測パネル (OOPC) による観測システム評価 (OSE-OSSE) に関する研究集会への参加及び研究発表、フランス、H19.11.4~9
 - ・2008 年海洋科学会議への参加及び研究発表、アメリカ合衆国、H20.3.2~9
- 馬淵和雄
- ・第 2 回地球システムモデリング国際会議に参加、ドイツ、H19.8.26~9.2
- 三上正男
- ・IUGG 総会での研究発表、研究協力者のヤーピン・シャオ教授との研究成果取りまとめに関する打合せならびに WMO 訪問打合せ、ドイツ・イタリア・スイス、H19.6.30~7.16
 - ・ESSP/MAIRS2007 での研究発表および新疆生態与地理研究所における研究打ち合わせ、中華人民共和国、H19.8.8~17
 - ・ダストストームの警戒システムに関する WMO/GEO 専門家会議、スペイン、H19.11.6~11
 - ・第 3 回中韓日気象学会合同シンポジウムでの成果発表、中華人民共和国、H19.11.13~17
 - ・ケルン大学におけるシャオ教授との研究打ち合わせ、ドイツ、H20.3.7~14
- 村上正隆
- ・気候変化に関する最新の技術動向調査及び米国気象変化協会年次総会出席、アメリカ合衆国、H19.4.10~21
 - ・Australia Cloud Seeding Research Symposium に参加し、招待講演を行う。また、オーストラリア及び各国からの参加者と今後の人工降雨研究の計画について意見交換、オーストラリア、H19.5.5~10
 - ・氷晶核測定システムに関する国際比較ワークショップ (ICIS2007) への参加、ドイツ、H19.9.10~10.1
 - ・第 9 回 WMO 気候変化に関する科学会議に参加し、講演を行う。また、世界各国からの参加者と今後の人工降雨研究の計画について意見交換を行う。トルコ、H19.10.20~27
- 安田珠幾
- ・季節予報に関する世界気候研究計画ワークショップ出席、スペイン、H19.6.3~10
 - ・2008 年海洋科学会議への参加及び研究発表、アメリカ合衆国、H20.3.2~9

- 山崎明宏
- ・中国での散乱・吸収係数測定装置による試験観測、中華人民共和国、H19.4.10～20
 - ・ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置）、アメリカ合衆国、H19.11.12～18
 - ・ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤収）、アメリカ合衆国（ハワイ）、H19.12.10～15
 - ・中国でのスカイラジオメーターの保守及び放射計の比較観測、中華人民共和国、H20.2.26～3.8
- 山中吾郎
- ・米国地球物理学連合（AGU）2007年秋季大会への参加と研究発表、アメリカ合衆国、H19.12.9～16
 - ・2008年海洋科学会議への参加及び研究発表、アメリカ合衆国、H20.3.2～9
- 吉田康宏
- ・AOGS（アジア・大洋州地球科学学会）2007年度会への参加と研究成果の発表、タイ、H19.8.1～5
 - ・韓国気象庁への地震専門家の派遣、韓国、H19.10.9～12
 - ・「スマトラ型巨大地震・津波被害の軽減策」総括シンポジウムへの参加、タイ、H20.1.21～27
- 吉村 純
- ・ハリケーンと気候変化に関する第1回国際サミット参加、ギリシャ、H19.5.26～6.2

8.2. 受入研究員等

重点研究支援協力員（独立行政法人 科学技術振興機構）

研究者が研究開発に専念し、創造性を十分に発揮するために、研究活動を支援する高度な知識・技術を有する者を国立試験研究機関及び試験研究を行う独立行政法人に派遣し、的確な研究支援体制を整備し、創造的・基礎的研究の効率的、効果的な推進を図る制度。

平成19年度は、この制度により計3名の協力員による支援を受けた。

客員研究員

当所の研究の効率的な推進に資することを目的とし、当該研究に関する高度の専門知識を有し、当該研究を円滑に実施する能力がある研究者を客員研究員として受け入れている。

平成19年度は次の23名を受け入れた。

佐藤康雄

期 間： H16.4.16～

研究課題名： 地域気候モデルによる砂漠・半乾燥域の気候シミュレーション

受入研究部： 環境・応用気象研究部

高谷美正

期 間： H16.4.16～

研究課題名： ドップラーレーダに関する基礎的・応用的研究

受入研究部： 気象衛星・観測システム研究部

伊藤朋之

期 間： H16.5.25～

研究課題名： 気候システムにおけるエアロゾルの挙動に関する研究

受入研究部： 環境・応用気象研究部

岡田正實

期 間： H17.4.1～

研究課題名： ベイズ統計理論を用いた地震の発生確率予測に関する研究

受入研究部： 地震火山研究部

吉田明夫

期 間： H17.4.1～

研究課題名： 地震・地殻変動観測データの高度利用に関する研究

受入研究部： 地震火山研究部

小村和久

期 間： H17.6.22～

研究課題名： 環境中の極低レベル人工放射性核種の分布と挙動の研究

受入研究部： 地球化学研究部

藤谷徳之助

期 間： H18.4.1～

研究課題名： 大気境界層の乱流構造に関する研究

受入研究部： 物理気象研究部

八木正充

期 間: H18.4.1～
研究課題名: 流れに及ぼす地形効果の研究
受入研究部: 環境・応用気象研究部

小寺邦彦

期 間: H18.4.1～
研究課題名: 力学過程を通じた太陽活動の対流圏・海洋への影響
受入研究部: 気候研究部

向野智彦

期 間: H18.5.17～
研究課題名: アジア域における気候変動の特性
受入研究部: 気候研究部

山下克也

期 間: H18.9.6～
研究課題名: 人工降雨・降雪に関する雲生成チャンバーを用いた吸湿性粒子のシーディング
実験
受入研究部: 物理気象研究部

猪股弥生

期 間: H18.10.1～
研究課題名: 降水中のラドン壊変生成物によるガンマ線量率上昇量の評価に関する研究
受入研究部: 気候研究部

荒川 理

期 間: H18.12.1～
研究課題名: アジアの水資源への温暖化影響評価のための日降水量グリッドデータの作成
受入研究部: 気候研究部

内野 修

期 間: H19.4.13～
研究課題名: 地球温暖化関連物質の動態把握
受入研究部: 気象衛星・観測システム研究部

井上豊志郎

期 間: H19.4.25～
研究課題名: 各種気象衛星データによる台風発生環境場の解析
受入研究部: 台風研究部

大西晴夫

期 間: H19.6.6～
研究課題名: 熱帯低気圧に関する解析的研究

受入研究部: 台風研究部

藤田玲子

期 間: H19.6.6～

研究課題名: 環状モードから対流圏-成層圏結合に関連する現象の解析

受入研究部: 環境・応用気象研究部

石崎紀子

期 間: H19.8.27～

研究課題名: 温暖化のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究

受入研究部: 環境・応用気象研究部

石崎安洋

期 間: H19.11.7～

研究課題名: 温暖化のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究

受入研究部: 環境・応用気象研究部

西川史朗

期 間: H19.11.7～

研究課題名: ネスティングによる高精度海洋モデルの開発

受入研究部: 海洋研究部

末吉雅和

期 間: H19.11.21～

研究課題名: 地球システムにおける季節予測可能性の研究

受入研究部: 気候研究部

黒田 徹

期 間: H20.1.4～

研究課題名: 東南アジア地域の気象災害軽減国際共同研究に係わる同化データ技術の開発と実験

受入研究部: 予報研究部

佐竹晋輔

期 間: H20.2.6～

研究課題名: 人工降雨・降雪に関する数値モデルを用いた研究

受入研究部: 物理気象研究部

8.3. 海外研究機関等からの来訪者等

招聘研究者

Prof. Pavel P. Povinec (スロバキア コメニウス大学)

期 間: 平成 19 年 6 月 25 日～平成 19 年 6 月 29 日

用 務: 「マルチトレーサーデータセットと海洋大循環モデルの結合による海洋物質循環変動の研究」(研究代表者: 廣瀬勝己) によるワークショップ参加および講演

担当研究者: 青山道夫

Dr. Seon Ki Park (韓国梨花女子大) (韓国梨花女子大)

Dr. Hee-Sang Lee (韓国気象庁気象研究所)

Ms. Hyun Mee Kim (韓国延世大)

Dr. Jishan Xue (中国気象科学研究所)

Dr. Chen Dehui (中国気象科学研究所数値予報研究センター)

Mr. Jiandong GONG (中国気象科学研究所)

Mr. Xiang ZONG (中国気象科学研究所)

Prof. Chun-Chieh Wu (国立台湾大 大気科学部)

Dr. Ashwini Kumar Bohra (インド地球科学省国立中期気象予報センター)

Prof. Dr. Oleg M. Pokrovsky (ロシア水文気象局基幹地球物理研究所)

期 間: 平成 19 年 7 月 25 日～平成 19 年 7 月 26 日

用 務: THORPEX アジア地域委員会第 5 回会合出席のため

担当研究者: 中澤哲夫

Dr. David Hydes (自然環境研究協議会 イギリス国立海洋学センター)

Dr. Jae Ryoung OH (モナコ IAEA 国際協力機関 海洋環境研究所)

Dr. Patrick Roose (王立ベルギー自然環境研究所)

Dr. Andrew Dickson (カリフォルニア大学サンディエゴ校 SIO/水研センター西海水研)

期 間: 平成 19 年 10 月 27 日～平成 19 年 11 月 3 日

用 務: 「海洋における炭素・栄養塩変動把握のための国際標準物質の研究」(研究代表者: 青山道夫) によるワークショップ参加および講演

担当研究者: 青山道夫

Ms. Qing Li (厦門大 海洋環境科学実験室)

期 間: 平成 19 年 10 月 28 日～平成 19 年 11 月 3 日

用 務: 「海洋における炭素・栄養塩変動把握のための国際標準物質の研究」(研究代表者: 青山道夫) によるワークショップ参加および講演

担当研究者: 青山道夫

- Prof. Howard Bluestein (オクラホマ大学)
 Dr. Joshua Wurman (米国 NPO 激しい気象現象研究センター)
 Dr. Paul Markowski (ペンシルベニア大学)
 Dr. Jerry Brotzge (オクラホマ大学)
 Dr. Ming Xue (オクラホマ大学)
 Mr. Donald W. Burgess (米国国立シビアストーム研究所)
 Dr. Richard Thompson (米国 NWS ストーム予測センター)
 Dr. Graham Mills (オーストラリア気象研究センター)
 Dr. Nikolai Dotzek (ドイツ大気物理学研究所)
 Dr. Paul Joe (カナダ気象局)
 Mr. Wang Yubin (北京気象台)

期 間：平成 20 年 1 月 8 日～12 日

用 務：竜巻等突風に関する専門家会合及び竜巻等突風に関する公開国際シンポジウムに参加

担当研究者：鈴木 修

Dr. Masao Kanemitsu (米国スクリプス海洋学研究所)

期 間：平成 20 年 2 月 3 日～平成 20 年 2 月 6 日

Dr. Philippe Gachon (カナダ環境省、マギル大学)

期 間：平成 20 年 2 月 18 日～平成 20 年 2 月 22 日

用 務：「地球温暖化に係る政策支援と普及啓発のための気候変動シナリオに関する総合的研究 サブ課題 3. 温暖化影響評価のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究」に関連して、講演及び議論、コメント

担当研究者：高薮 出

Dr. Roy M. Rasmussen (米国大気科学研究センター)

期 間：平成 20 年 3 月 30 日～平成 20 年 4 月 4 日

用 務：「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」に関連して、雲物理過程及び降雪観測技術に関する打ち合わせ

担当研究者：村上正隆

Mr. Jose Fernando Pesquero (ブラジル宇宙研究所気象予測・気候研究センター)

Mr. Lincoln Muniz Alves (ブラジル宇宙研究所気象予測・気候研究センター)

期 間：平成 20 年 3 月 4 日～平成 20 年 3 月 22 日

用 務：「高精度・高分解能気候モデルの開発」による予測結果の解釈についての研修 (世界銀行)

担当研究者：鬼頭昭雄

Dr. Jose Antonio Marengo (ブラジル宇宙研究所気象予測・気候研究センター)

期 間：平成 20 年 3 月 9 日～平成 20 年 3 月 12 日

用 務：「高精度・高分解能気候モデルの開発」による予測結果の解釈についての研修 (世界銀行)

担当研究者：鬼頭昭雄

JICA 研修受け入れ

「国際地震工学研修」(個人研修)

期 間: 平成 19 年 6 月 4 日～平成 19 年 6 月 29 日

Mr. Iman Suardi (インドネシア)

「中華人民共和国日中気象災害協力センタープロジェクト」(国別研修)

「ウインドプロファイラー観測及び大気境界層観測」

期 間: 平成 19 年 9 月 3 日～平成 19 年 9 月 28 日

Mr. LIU Jian-Yu (中国雲南気象研究所)

「GPS データ処理」

期 間: 平成 19 年 10 月 29～平成 19 年 10 月 31 日

Mr. Li Peiyan (中国気象科学研究院)

「大気境界層観測」

期 間: 平成 19 年 11 月 12 日～平成 19 年 11 月 29 日

Mr. Wang Yong-Jie (中国科学院チベット高原研究所)

集団研修 (気象学)

期 間: 平成 19 年 11 月 13 日～平成 19 年 11 月 15 日

Mr. RAHMAN KH Hafizur (バングラディッシュ気象局 気象官補佐)

Mr. HABTE Seyoum Nugussie (エチオピア気象庁 データ管理チーム長)

Mr. MOHAMMADPOUR Gholamreza (ファーズ気象局 気象予報官)

Ms. TIN Mar Htay (ミャンマー気象水文局 気象予報官)

Mr. WIJEMANNAGE Ajith Lasantha Kumara (スリランカ気象局 気象官)

Ms. SITTHIWORANUN Touchanun Dangkanit (タイ気象局 気象官)

Mr. FERNANDES MONIZ Terencio Tiburcio Turibio (東ティモール気象局 部長)

Mr. NDORO Reynold Simbarashe (ジンバブエ気象局 気象官)

9. 委員・専門家

ここでは、平成 19 年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家（平成 19 年度以前からの継続を含む）について、個人別に 50 音順で掲載している。

9.1. 国際機関の委員・専門家

- 五十嵐康人 ・気候と大気研究に応用される自然放射性核種の発生と計測に関する専門家国際会議科学諮問委員
- 上野 充 ・台風委員会 (TC) * 台風研究調整グループ (TRCG) 委員
- 尾瀬智昭 ・世界気候研究計画 (WCRP) * 気候の変動性及び予測可能性研究計画 (CLIVAR) 季節から数年スケールの気候予測に関する作業部会 (WGSIP) 委員
・気候情報・予測サービス (CLIPS) * 季節内・季節・年々の予測のための研究ニーズに関する専門家チーム 委員
- 蒲地政文 ・全球気候観測システム (GCOS) * 気候のための海洋観測パネル (OOPC) 全球海洋データ同化実験科学運営チーム (SSG-GODAE) 委員
- 鬼頭昭雄 ・気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 「気候と水に関する技術報告」リードオーサー
- 斉藤和雄 ・世界天気研究計画 (WWRP) * メソスケール天気予報研究作業部会 (WGMWFR) 委員
・世界天気研究計画 (WWRP) 北京 2008 研究開発プロジェクト (B08RDP) * 国際科学運営委員会 (ISSC) 委員
- 柴田清孝 ・世界気候研究計画 (WCRP) * 成層圏気候影響研究計画-科学運営委員会 (SSG-SPARC) 報告書リードオーサー
- 瀬古 弘 ・世界天気研究計画 (WWRP) 北京 2008 研究開発プロジェクト (B08RDP) * 国際技術サポートチーム (ITeST) 委員
- 辻野博之 ・世界気候研究計画 (WCRP) * 気候の変動性及び予測可能性研究計画 (CLIVAR) 海洋モデル開発作業部会 (WGOMD) 委員
- 富樫正明 ・天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会 専門部会委員
・天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会作業部会 D 委員
- 仲江川敏之 ・気候情報・予測サービス (CLIPS) * 気候と水に関するラポーター
- 中澤哲夫 ・世界天気研究計画 (WWRP) * THORPEX 国際運営委員会 (ICSC-THORPEX) 委員
・世界天気研究計画 (WWRP) * THORPEX アジア地域委員会 議長
・第Ⅱ地区協会 (RAⅡ) WWRP-THORPEX に関するラポーター
・天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会 幹事会委員
- 三上正男 ・天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会作業部会 D 委員

* 世界気象機関 (WMO) に属する委員会等

- 村上正隆 ・世界天気研究計画（WWRP）* 気象改変専門家チーム 委員
- 森 滋男 ・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR） 耐風・耐震構造専門部会 専門部会委員
・国際地震センター運営評議会委員

* 世界気象機関（WMO）に属する委員会等

9.2. 国内機関の委員・専門家

- 青木輝夫
- ・(社) 日本気象学会 第34期 SOLA 編集委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期講演企画委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期山本・正野論文賞推薦委員会委員
 - ・(学) 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
 - ・総合研究大学院大学 博士論文審査委員
- 青梨和正
- ・(学) 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
- 青柳曉典
- ・(社) 日本気象学会 第34期天気編集委員会委員
- 青山道夫
- ・(社) 日本アイソトープ協会 第21期理工学部超低レベル放射能測定専門委員会委員
 - ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会調査部会専門員
- 五十嵐康人
- ・日本地球化学会 「地球化学」編集委員会編集委員
 - ・(財) 日本分析センター 環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員
 - ・(財) 日本分析センター 平成19年度今後の環境放射線等モニタリング調査等のあり方に関する検討会委員
 - ・北海道大学大学院理学研究院 環境省「地球環境研究総合推進費」RF-065「同位体組成を指標に用いた硝酸の高精度起源推定法開発」アドバイザーボード委員
 - ・名古屋大学大学院 博士学位論文審査委員
- 石井雅男
- ・(独) 海洋研究開発機構 地球観測システム構築推進プラン「海洋二酸化炭素センサー開発と観測基盤構築」研究運営委員会委員
 - ・(財) 地球科学技術総合推進機構 平成18年度「海洋中二酸化炭素の次世代分析装置の開発」研究運営委員会委員
 - ・情報・システム研究機構国立極地研究所 プロジェクト研究共同研究者
 - ・(独) 国立環境研究所 平成19年度地球温暖化観測推進ワーキンググループ委員
 - ・内閣府日本学術会議事務局 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 IMBER 小委員会委員
 - ・筑波大学 学位論文審査委員会委員
- 石崎 廣
- ・東京大学気候システム研究センター 研究協議会委員
- 石元裕史
- ・(社) 日本リモートセンシング学会 学会誌編集委員会委員
- 内山明博
- ・(学) 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期気象集誌編集委員会委員
- 永戸久喜
- ・(社) 日本気象学会 第34期講演企画委員会委員
- 大関 誠
- ・(財) 気象業務支援センター 気象予報士試験委員会作業部会部員
- 大竹和生
- ・(独) 防災科学技術研究所 客員研究員
- 尾瀬智昭
- ・(社) 日本気象学会 第34期気象集誌編集委員会委員
 - ・内閣府日本学術会議事務局 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
 - ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
- 小野木茂
- ・(財) 気象業務支援センター 気象予報士試験委員会作業部会部員
- 勝間田明男
- ・文部科学省 地震調査研究推進本部専門委員
- 加藤輝之
- ・(社) 日本気象学会 第34期気象集誌編集委員会委員
- 上口賢治
- ・(社) 日本気象学会 第34期電子情報委員会委員

- 河野耕平
 - 鬼頭昭雄
 - 楠 研一
 - 楠 昌司
 - 栗田 進
 - 栗原 和夫
 - 高野洋雄
 - 小林隆久
 - 小宮 学
 - 齊藤和雄
 - 斉藤 秀
- ・(社) 日本気象学会 第34期天気編集委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第35期役員選挙管理委員会委員
 - ・(独) 海洋研究開発機構、(財) 地球・人間環境フォーラム、(財) 地球産業文化研究所 IPCC国内連絡会メンバー
 - ・(社) 日本気象学会 第34期 SOLA 編集委員会委員
 - ・東京大学生産技術研究所 地球観測システム構築推進プラン「地球観測による効果的な水管理の先導的実現」研究運営委員会委員
 - ・筑波大学 筑波大学計算科学研究センター共同研究員
 - ・内閣府日本学術会議事務局 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
 - ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
 - ・(独) 国立環境研究所 平成19年度スーパーコンピュータ研究利用専門委員会委員
 - ・東京大学気候システム研究センター 国立大学法人東京大学気候システム研究センター外部評価委員会委員
 - ・内閣府日本学術会議事務局 国土・社会と自然災害分科会／地球環境の変化に伴う水害・土砂災害への対応小委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期講演企画委員会委員
 - ・(社) 電気学会 自然災害の予測と監視のための電磁界技術調査専門委員会委員
 - ・(財) テレコム先端技術研究支援センター 「レドームの減衰モデル策定検討委員会」委員
 - ・(独) 防災科学技術研究所 次世代気象災害監視レーダネットワーク (X-NET) の構築と利用に関する検討委員会委員
 - ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・(財) 環境科学技術研究所 微量元素葉面挙動調査検討委員会委員
 - ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
 - ・東京都水道局 東京都水道局気候変動影響検討委員会委員
 - ・(財) 日本水土総合研究所 平成19年度農業水利用問題検討委員会気候変動検討部会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期教育と普及委員会委員
 - ・損害保険料率算出機構 災害科学研究会委員
 - ・(財) 原子力安全研究協会 原子力気象数値モデル検討専門委員会委員
 - ・(株) 東洋設計 台風・乱流ガイドライン検討委員会委員
 - ・(学) 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
 - ・(独) 防災科学技術研究所 研究開発課題外部評価委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期学会賞推薦委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期 SOLA 編集委員会委員
 - ・(独) 海洋研究開発機構 「地球システム統合モデルによる長期気候変動予測実験」研究運営委員会委員
 - ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「海洋中二酸化炭素の次世代分析装置の開発」研

- 究運営委員会委員
- 澤 庸介
柴田清孝
- ・(財)日航財団 地球環境観測推進委員会委員
 - ・情報・システム研究機構国立極地研究所 プロジェクト研究共同研究者
 - ・(社)日本気象学会 第34期気象集誌編集委員会委員
 - ・内閣府日本学術会議事務局 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 SPARC 小委員会委員
- 小司禎教
杉 正人
- ・(社)日本気象学会 第34期天気編集委員会委員
 - ・(社)日本気象学会 第34期 SOLA 編集委員会委員
 - ・内閣府日本学術会議事務局 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
 - ・東京大学気候システム研究センター 「高解像度気候モデルによる近未来気候変動予測に関する研究」運営委員会委員
 - ・(財)地球科学技術総合推進機構 「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
 - ・(財)地球科学技術総合推進機構 地球科学技術分野における次世代スーパーコンピュータ利用方策検討委員会委員
- 清野直子
関山 剛
高橋 宙
高薮 出
高山寛美
- ・(社)日本気象学会 第34期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・(社)日本気象学会 第34期天気編集委員会委員
 - ・(社)日本気象学会 第34期天気編集委員会委員
 - ・水文・水資源学会 編集出版委員
 - ・(社)日本地震学会 (社)日本地震学会 ASC2008 実行委員会委員
 - ・気象庁 津波予測技術に関する勉強会委員
 - ・(財)沿岸技術研究センター 「津波防災情報の検討ワーキンググループ」委員
 - ・(財)沿岸技術研究センター 「即時浸水予測システムの検討ワーキンググループ」委員
- 田中泰宙
千葉 長
- ・(社)日本気象学会 第34期 SOLA 編集委員会委員
 - ・経済産業省原子力安全・保安院 総合資源エネルギー調査会臨時委員
 - ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会評価部会専門員
- 辻野博之
- ・内閣府日本学術会議事務局 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
 - ・東京大学気候システム研究センター 「高解像度気候モデルによる近未来気候変動予測に関する研究」運営委員会委員
- 富樫正明
- ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会委員
 - ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会作業部会 D 委員
- 永井智広
- ・首都大学東京システムデザイン学部 地球観測システム構築推進プラン「二酸化炭素鉛直分布観測ライダーの技術開発」研究運営委員会委員
- 仲江川敏之
- ・水文・水資源学会 国際誌編集委員会 副委員長
 - ・総合地球環境学研究所 協力研究員
- 中里真久
中澤哲夫
- ・(社)日本気象学会 第34期講演企画委員会委員
 - ・(社)日本気象学会 第34期 SOLA 編集委員会委員
 - ・(学)東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
 - ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本

側幹事会委員

- ・(独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会幹事会委員
 - ・(独) 宇宙航空研究開発機構 第5回降水ミッション科学研究公募専門評価委員会委員
 - ・(独) 海洋研究開発機構、地球観測システム構築推進プラン (JEPP) 「海大陸レーダーネットワーク」運営委員
- 中辻 剛
- ・日本災害情報学会 日本災害情報学会企画委員会委員
- 林 修吾
- ・(社) 日本気象学会 第34期天気編集委員会委員
- 林 豊
- ・文部科学省 地震調査研究推進本部専門委員
- 平田賢治
- ・(独) 海洋研究開発機構 地球内部変動研究センター招聘主任研究員
 - ・(社) 土木学会 調査研究部門「原子力土木委員会 津波評価部会」委員
- 廣瀬勝己
- ・茨城県 茨城県原子力審議会委員
 - ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会委員
 - ・(財) 日本分析センター 環境放射能水準調査検討委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 「第44回アイソトープ・放射線研究発表会」運営委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 「第45回アイソトープ・放射線研究発表会」運営委員会委員
 - ・内閣府原子力安全委員会事務局 原子力安全委員会原子炉安全専門審査会審査委員
 - ・内閣府原子力安全委員会事務局 原子力安全委員会核燃料安全専門審査会審査委員
 - ・内閣府原子力安全委員会事務局 原子力安全委員会専門委員
 - ・文部科学省科学技術・学術政策局 放射線審議会委員
 - ・文部科学省科学技術・学術政策局 「温排水等により飼育した海産生物に関する放射能調査および評価」技術審査専門員
 - ・文部科学省研究開発局 「沿岸－外洋域における放射性核種の動態の総合的調査研究」技術審査専門員
 - ・文部科学省研究開発局 「海洋環境における放射性調査及び総合評価」技術審査専門員
 - ・文部科学省研究開発局 「若狭湾における海洋環境モニタリングシステム等に関する調査研究」技術審査専門員
- 藤部文昭
- ・(社) 日本気象学会 第34期常任理事
 - ・(社) 日本気象学会 第34期天気編集委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期講演企画委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第34期奨励賞・各賞委員会委員
 - ・(財) 沿岸技術研究センター 港湾風対策検討会
- 別所康太郎
- ・(社) 日本気象学会 第34期天気編集委員会委員
- 保坂征宏
- ・(社) 日本気象学会 第34期気象集誌編集委員会委員
 - ・(財) 気象業務支援センター 気象予報士試験委員会作業部会部員
- 前田憲二
- ・文部科学省 地震調査研究推進本部専門委員
- 牧 廣篤
- ・次世代安心・安全 ICT フォーラム 次世代安心・安全 ICT フォーラム運営委員会委員
- 松枝秀和
- ・(独) 国立環境研究所 平成19年度地球温暖化観測推進事務局ワーキンググループ委員
 - ・首都大学東京システムデザイン学部 地球観測システム構築推進プラン「二酸化炭素鉛直分布観測ライダーの技術開発」研究運営委員会委員

- ・(財)日航財団 地球環境観測推進委員会委員
- ・内閣府日本学術会議事務局 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 IGAC 小委員会委員
- ・内閣府日本学術会議事務局 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 iLEAPS 小委員会委員
- 三上正男
 - ・(社)日本気象学会 第34期国際学術交流委員会委員
 - ・(社)日本気象学会 第34期 SOLA 編集委員会委員
 - ・日本沙漠学会 日本沙漠学会会則等検討委員会委員
 - ・(社)海外環境協力センター 黄砂問題検討会委員
 - ・(独)科学技術振興機構 科学技術論文発信・流通促進事業アドバイザー委員会委員
 - ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会作業部会D委員
- 緑川 貴
 - ・(財)地球科学技術総合推進機構 「海洋中二酸化炭素の次世代分析装置の開発」研究運営委員会委員
 - ・環境省地球環境局 平成19年度地球環境研究企画委員会委員
- 村上正隆
 - ・(社)日本気象学会 第34期気象集誌編集委員会委員
 - ・(社)日本気象学会 第34期気象用語検討委員会委員
 - ・(学)東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
 - ・内閣府日本学術会議事務局 地球惑星科学委員会国際対応分科会 IAMAS 小委員会委員
 - ・(財)電力中央研究所 送電設備の雪害に関する研究委員会委員
- 森 滋男
 - ・国土地理院 地震予知連絡会第20期委員
 - ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会委員
- 山里 平
 - ・火山噴火予知連絡会 委員
 - ・火山噴火予知連絡会 伊豆部会委員
 - ・火山噴火予知連絡会 火山活動評価検討会委員
 - ・火山噴火予知連絡会 火山地域における噴気等調査検討会委員
 - ・火山噴火予知連絡会 火山観測体制等に関する検討会委員
- 山中吾郎
 - ・人事院 試験専門委員
- 横手嘉二
 - ・(独)産業技術総合研究所 CCOP (東・東南アジア地球科学計画調整委員会) 国内支援委員会委員
 - ・(財)日航財団 地球環境観測推進委員会委員
- 吉田康宏
 - ・(社)日本地震学会 代議員
 - ・(社)日本地震学会 選挙管理委員会委員
 - ・(社)日本地震学会 地震編集委員会委員
 - ・(独)建築研究所 国際地震工学研修カリキュラム部会委員
 - ・文部科学省 地震調査研究推進本部専門委員

気象研究所年報 平成19年度

編集兼
発行者

気象庁 気象研究所

〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1
TEL(029)853-8535

印刷者

株式会社アサヒビジネス

〒314-0022 茨城県鹿嶋市長栖1879-275

